

実習内容
ならびに
スケジュール

泌尿器科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	7:50	症例カンファレンス	山本	7:50	2号館4階 共用カンファレンス室2
	9:00	オリエンテーション・週間ウロ配布	担当教員	9:00	1号館8階泌尿器科医局
	10:30	手術見学・実習	山本／兼松	10:00	手術室
	12:00	昼食			
	13:00	手術見学・実習	山本／兼松	13:00	手術室
	17:30	病理カンファレンス	山本／兼松	17:30	8号館8階 病院病理カンファレンス室
火	9:00	エックス線検査	担当教員	9:00	1号館2階テレビセンター1室
	12:30	昼食			
	13:30	エックス線検査	担当教員	13:30	1号館2階テレビセンター1室
水	7:50	症例カンファレンス／放射線画像カンファレンス	山本／兼松／山田	7:50	2号館4階 共用カンファレンス室2
	8:30	教授回診	山本	8:30	1号館8階西病棟
	9:30	手術見学・実習	山本／兼松／山田	9:30	手術室
	12:00	昼食			
	13:00	手術見学・実習	山本／兼松／山田	13:00	手術室
木	9:00	病棟実習	担当教員	9:00	1号館8階西病棟
	12:00	昼食			
	13:00	検査見学（前立腺生検／移植腎生検など）	担当教員	13:00	1号館8階西病棟
	15:00	ロボットシミュレーター／課題レポート作成	担当教員	15:00	
金	7:50	症例カンファレンス	山本／兼松／山田	7:50	2号館4階 共用カンファレンス室2
	9:30	手術見学・実習	兼松／山田	9:30	手術室
	12:00	昼食			
	13:00	手術見学・実習	兼松／山田	13:00	
	16:00	総括／レポート発表	山本	16:00	教授室

◎ 診療科名： 泌尿器科

◎ 責任者氏名： 山本新吾 主任教授

◎ 指導教員氏名： 兼松明弘 准教授

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 病棟実習、3. 外来実習、4. 手術実習、5. 模擬実習（身体診察、腹部超音波、ロボット支援手術）、6. その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、泌尿器科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

- ・ 外来患者の病歴聴取、診察の見学・介助をする。
- ・ 泌尿器科疾患の検査（X線検査・膀胱鏡・超音波検査など）、処置（ダブルJカテーテル留置、腎瘻造設、前立腺生検、腎生検など）を見学・介助する。
- ・ 泌尿器科疾患の手術の見学・介助をする。
- ・ 術前症例検討会に参加する。
- ・ 病理診断科・放射線科などの他科との合同カンファレンスに参加する。
- ・ 最終日に指導医の総括をうける。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・ 泌尿器科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- ・ 泌尿器科疾患の血液・尿検査および画像検査の所見を理解できる。
- ・ 泌尿器科疾患の治療方針をたてることができる。
- ・ 泌尿器科疾患の病歴をとれる。
- ・ 泌尿器科領域の基本的な患者診察ができる。
- ・ 腎・膀胱・前立腺の超音波検査ができる。
- ・ 導尿およびバルーンカテーテル留置ができる。
- ・ 手術において手洗い・ガウンテクニックができる。
- ・ 手術において指示された介助ができる。

◎ 事前学修内容(時間)

3年次（4年次）の授業テキストの泌尿器科領域の疾患について十分に復習しておくこと（3時間程度）

- ・モデルコアカリキュラム 腎・尿路系の疾患（感染症/ 前立腺肥大症/ 発生・解剖手術）
- ・臨床解剖実習シラバス（泌尿器科系臓器の手引き）
- ・モデルコアカリキュラム 男性臓器および後腹膜器疾患（泌尿器科疾患）

◎ 評価方法

（知識、技能、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をループリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患について専門医師レベルの知識を有している。	代表的な疾患について国家試験レベルの知識を有している。	代表的な疾患について概ね理解している。	一部の疾患について理解している。
	代表的な疾患の特殊な条件下での治療方法を立案できる。	代表的な疾患の典型的症例について治療方法を説明できる。	代表的な疾患について概ね治療方法が説明できる。	一部の疾患について治療方法が説明できる。
技術	患者さんから、検査計画・治療計画が立てられる程度の問診ができる。	患者さんから、検査が立てられる程度の問診ができる。	患者さんから、主要疾患に関する病歴を聴取することができる。	患者さんから病歴を聴取することができる。
	必要な検査をオーダーし、鑑別診断を含めた検査結果を説明できる。	必要な検査をオーダーし、その予測される結果を説明できる。	必要な検査をオーダーすることができる。	必要な検査の一部をリストアップすることができる。
態度	患者さんから信頼される。	患者さんに礼儀正しく接することができる。	患者さんを不快に思わせない程度に接することができる。	患者さんを不快にする。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う

- ・月・水・金曜日：泌尿器科疾患における手術の介助および手洗い・ガウンテクニック・手術介助（手術室）
- ・火曜日：泌尿器科疾患の検査（X 線検査）における介助（透視検査室/URO 1）
- ・金曜日の午後：泌尿器科疾患におけるより高度な知識の総括（教授室）

◎ 中間評価とフィードバック

- ・水曜日の午後5時から中間フィードバックを行うので1号館8階泌尿器科医局に集合のこと

◎ 注意事項

- ・第1日目（月曜日）は7：50に2号館4階共用カンファレンス室2に集合する。月曜日が休日のため第1日目が火曜日のときは、9：00に1号館8階泌尿器科医局へ集合する。
- ・月・水・金曜日の7時50分からの症例カンファレンス（2号館4階 共用カンファレンス室 2）、月曜日17時30分からの病理カンファレンス（8号館8階病院病理部カンファレンス室）には必ず出席すること。

<実習ローテーションについて>

通し番号	実習ローテーション
1、2、3	皮膚科（1週間）⇒ 泌尿器科（1週間）⇒ ささやま（2週間）
4、5、6	泌尿器科（1週間）⇒ 皮膚科（1週間）⇒ ささやま（2週間）
7、8	ささやま（2週間）⇒ 皮膚科（1週間）⇒ 泌尿器科（1週間）
9、10、11	ささやま（2週間）⇒ 泌尿器科（1週間）⇒ 皮膚科（1週間）

泌尿器科臨床実習基礎知識確認テスト（5分）

次の（ ）に適切な言葉を記入しなさい。

1. 泌尿器科疾患を診断するための腹部臥位単純X線写真は？
（ ）（アルファベット3文字でも可）
2. 膀胱尿管逆流症を診断するための造影X線写真は？
（ ）（アルファベット4文字でも可）
3. 高血圧等をきたす機能性副腎腫瘍の疾患名を3つ挙げよ。
クッシング症候群、（ ）、（ ）
4. 腎細胞癌の典型的なCT像では、造影早期に濃染され、造影後期には？
（ ）
5. 生体腎移植ドナーにおいて通常採取する腎はみぎ？ひだり？
（ ）
6. 腎移植において採取された腎を移植する部位は？
（ ）
7. 限局性前立腺癌に使われるD'Amico分類とは？
（ ）ときに（ ）するリスク分類
8. 内分泌療法が効かなくなってきた前立腺癌はなんと呼ぶ？
（ ）前立腺癌
9. 尿路結石の治療として最も頻繁に行われている低侵襲手術は？
（ ）（アルファベット4文字でも可）
10. 前立腺肥大症に対して有効とされている薬物は？
（ ）（ ）（ ）
11. 過活動膀胱に対しての有効とされている薬物は？
（ ）（ ）
12. BCG膀胱内注入療法の目的は？
（ ）の治療、（ ）の予防
13. 非セミノーマ精巣腫瘍の診断と治療に有効とされる腫瘍マーカーは？
（ ）、（ ）

点数（ ）／20